

子宮頸がん予防のための HPV ワクチンに関するお知らせ

当院では2021年12月現在4価HPVワクチン（ガーダシル®）のみを採用しています。4価ワクチンは行政の定める若年女性（概ね12-15歳）には定期接種として、ご本人の費用負担はありません。その他の年齢に対しては自費となります。なお、9価HPVワクチン（自費）は希望日の5日以上前に事前予約が必要で、現在のところ愛育クリニック（南麻布）で接種可能です。

米国では女性は26歳までの接種が推奨されていますが、接種年齢が45歳まではHPVワクチンの効果は認められています

中学生以下は小児科予防接種外来(2022年1月以降)をご予約ください。

中学校卒業以降の方は産婦人科HPVワクチン（子宮頸がんワクチン）外来(2022年1月7日以降（月・木・金）をご予約ください。

接種による副反応・効果に関しては [HPV ワクチン FAQ\(厚生労働省 HP\)](#) をご確認ください。

https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou28/qa_shikyukeigan_vaccine.html